

そうじゃ総合教育会議会議録

○平成27年 4月 2日（木曜日）

1 開 会 平成27年 4月 2日 午後 2時00分

2 閉 会 平成27年 4月 2日 午後 2時20分

3 出席又は欠席した構成員氏名

出席構成員

教育委員長 林 直 人 教育委員長職務代理者 米谷 正造

教育委員 小鍛治 一圭 教育委員 下山 洋子

教育長 山中 榮輔 総社市長 片岡 聡一

欠席構成員

教育委員 三宅 眞砂子

4 説明のため出席した者の職氏名

教育次長 矢吹 政行 教育委員会参与兼庶務課長 三村 和久

学校教育課長 東 長典 こども夢づくり課長 河相 祐子

生涯学習課長 柚木 均 文化課長 尾崎 啓一

5 事務局職員の職氏名

総合政策部長 柳澤 泰洋 政策調整課長 弓取 克哉

政策調整課 中山 知輝 政策調整課 河田 泰明

6 会議録署名人

総社市長 片岡 聡一 教育長 山中 榮輔

7 協議事項

(1) そうじゃ総合教育会議の運営について

(2) 「大綱」について

(3) その他

8 議事経過の概要

次のとおり

開会 午後2時00分

○ 司会（柳澤部長） 定刻がまいりましたので、始めさせていただきます。

本日は年度初めでご多忙の折、急な会議の開催にもかかわらず、ご出席いただき、誠にありがとうございます。

ただいまから、そうじゃ総合教育会議を開催いたします。

本日の司会進行を務めさせていただきます、総合政策部長の柳澤泰洋と申します。

どうぞよろしくお願いいたします。

皆様もすでにご承知のとおり、昨日平成27年4月1日より法改正が行われました。この法改正におきましては、教育の政治的中立性、継続性・安定性を確保しつつ、地方教育行政における責任体制の明確化、迅速な危機管理体制の構築、地方公共団体の長と教育委員会との連携の強化、地方に対する国の関与の見直し等制度の抜本的な改正が行なわれたところでございます。このことから、本日早速ではございますが、総社市におきまして「そうじゃ総合教育会議」を開催し、教育のあり方について市長と教育委員会で協議を進めていくというものでございます。

それでは、まず開会にあたりまして、市長の片岡よりごあいさつ申し上げます。

○ 市長（片岡市長） 本日をもちまして「そうじゃ総合教育会議」というのを設置いたしました。全国的にもそうでございますけれども、首長が教育に責任を負うという体制の初日にいたしたいと思えます。「なぜ今日の日を」ということでございますが、教育に空白は許されません。したがって、本来であれば4月1日にこれをやりたかったんですが、それはさすがに準備がかかる。1日の準備で2日ということに、急きょご案内をさせていただきました。さすがに昨年度中の3月に協議のご案内をするというのは、これはルール違反なものでございますから、昨日のご案内で今日設置したというような本日の意味合いでございます。

日本全国的に文部科学省そして総理官邸の指導のもとで政治がいわゆる市長が教育界の責任を持つ体制が全国一律的に発生してくるわけでございますが、そういう意味では、この4月2日に総合教育会議を設置した総社市は全国最速ではなかろうかと思えます。

私は、教育が政治的に中立というのはある程度意味はわかりますけれども、本日に事故があったとき、あるいは教育に責任を問われたときに、「私ではござい

ません、教育長が判断したことでございます。」というような形が今までの形でもございましたが、これはやっぱりどう考えても間違っている。すべての責任は、市民から選ばれた首長にあるべきだというふうに前々から思っておりましたけれども、今日からそういう形にしていきたいと思っております。

私は、こういう体制になる前に今年の1月に、総理官邸で全国の市長の中で、教育に対して考えていこうという首長の会議がありまして、座長を防府市長の松浦さんがやっているんですが、私はその中で幹部の役員をしております、総理官邸では安倍総理とお会いしました。そのときの総理の言葉といたしまして、「独自性をもって、総社市にしかない教育のあり方を追求してほしい。すべてが一律である必要はない。全国にです。総社市流の子育て・教育のあり方を模索してくれたらそれが今回の意味合いです。」というふうに言われました。ただ私は、そこで政治が介入・責任を持っていく中で、やっぱりやってはいけないことというのがいくつもあると思います。最もやってはいけないことが、ごくごく短期間で総社市を学力第1位にするとか、短期間で政治的な都合で、他の市と比べて1位にするというような教育論であってはならないと思います。私が市長でなくなったとしても、継続的に総社の教育を引っ張っていける議論を継続的にみんなに理解してもらって、それが未来永ごと総社市の教育の中にあり続けるような教育論。それをもって教育を論じないといけないと思います。したがって、今日私のほうから新たに作る「そうじゃ教育大綱」というものの素案を示したいと思いますけれども、いつまでも総社の教育の中にあり続けられるであろうというテーマというものを示したいと思います。

これから発表するわけでございますけれども、本当に総社の教育界を思い、総社の未来を思い、いつまでも続けていけるテーマというものでありたいと思います。そして、今日は市役所の職員もおりますけれども、教育大綱といえ、こんな太いブックで、行政の教育界のコンサルタントみたいな人が作って、総社市というところだけ変えて、なんか姫路市でも埼玉県のほうでも全く何にも関係ないみたいな、そういう取って付けたようなものではなくて、私は、総社市は、こういう子を育てるのかというように、老若男女、誰が読んでも分かる、誰が読んでも、誰が聞いても分かる。そして覚えられるというのが教育大綱であるべきだと思います。

すので、そういう考え方でお示ししたいと思います。その大綱に添ってその細部については、またこの会議で、議論し合って、むしろ山中教育長サイドのほうで細目を検討していく、そういう進め方が1番適当なのではなかろうかというふうに思っております。そういうことで、今日の日を境に、市長が教育の責任を取るという体制に切り替えて、お互いが支え合いながらやっていきたいと思っております。

なお、今回の機構改革で市長部局の方に「総合政策部」なるものを4月1日、昨日から設置をいたしております。ごくごく非常に重いテーマについては、この総合教育会議でみんなと議論していく形を取りますが、事務的には、市長部局の方で総合教育会議を主催するのは総合政策部長ということにしたいというふうに思っておりますので、以後よろしくお願いを申し上げたいと思っております。

ということで、冒頭の私のごあいさつといたします。どうぞよろしくお願いをいたします。

- 司会（柳澤部長）ありがとうございました。それでは、協議事項に移らせていただきます。

まず協議事項（1）「そうじゃ総合教育会議の運営について（案）」を議題にさせていただきます。教育委員会から説明の方をよろしくお願いをいたします。

- 教育委員会参与兼庶務課長（三村参与）では、協議事項（1）そうじゃ総合教育会議の運営についてご説明いたします。

総合教育会議の運営につきましては、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に規定するもののほか、必要な事項はこの総合教育会議で定めるということになっております。2におきまして、市長は、大綱の策定に関する協議及び次に掲げる事項についての協議等を行うため会議を設けることを規定しております。3におきまして、この会議は、市長及び教育委員会をもって組織し、必要に応じ、庁議の構成員、教育委員会の各課長、学校長等を出席させることができることとしております。4から10にかけては、会議は市長が招集し、主催すること。また、会議を公開することを規定しております。11及び12におきまして、会議の開催回数、構成員の尊重義務を規定しております。16では、会議の運営に関し、追加・修正すべきことが生じた場合には、その都度会議で定めることを規定しております。以上でございます。

- 司会（柳澤参与） ありがとうございます。ただいまの説明につきまして、皆様何かご意見等ございますでしょうか。よろしければ、会議の運営につきましてはこのとおり進めさせていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

それでは、続きまして協議事項の（２）大綱について協議させていただきます。今回策定を協議します教育に関する大綱でございますが、大綱につきましては、その地域の実情に応じて、当該地方公共団体の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱を定めることとされております。総合教育会議において市長と教育委員会が協議・調整いたしまして、市長が策定するということとされております。

先ほど市長からございましたが、市長から、わかりやすい総社市の教育方針をお示しさせていただきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

- 市長（片岡市長） では、私の方から説明をさせていただきます。

教育大綱というものは市長が示すとなっておりますので、私の方から案を示させていただきます。と思っております。

まず、１番、向かって右側からでございますが、教育方針といたしまして、大綱その１「総社を愛す子供」、その２「心優しい子供」、その３「礼儀正しい子供」、この３つを軸として教育に臨みたいと思っております。ご覧のように学業に秀でる子という文言は挙げておりません。しかし、この３つの結果としておそらく学業に秀でる子、あるいはスポーツに秀でる子、親を大切にする子、この国を愛する子、そういうものがこの３つの中に含まれているのではなかろうかというふうに思っております。将来的に、総社を愛し、総社のために働き、総社に戻り、総社で住んでいく、そういう子供を育てていきたい、教育していきたいと考えております。以上でございます。

- 司会（柳澤部長） ありがとうございます。市長からの教育方針についての説明につきまして、委員の皆様方からご意見等ございましたらお願いいたします。何かございますでしょうか。

- 教育委員長（林委員長） すみません。失礼します。最後に子供ということばがついておりますが、教育委員会の仕事の中には子供だけではないと思うんですけども。そういったところをどのように考えておられるのでしょうか。ひとつ教え

ていただきたいと思います。単純に読むとどうしても就学前教育の対象者，就学期の対象者のことのように思いますけれども。

- 市長（片岡市長） 教育全般につきまして、考えるべきだとは思いますが、やっぱりシンプルイズベストというか、このほかにも教育というのはさまざまなものがあります。生涯教育があり、遺跡とか古墳の発掘とかさまざまあるんですけども、教育全般的に教育という部分でこういう人間性をもった認定教育をしていきたいということでありまして、そのほかのことについては、また細目でカバーしていけばいいのではないかと。そこをあれやこれや全部付け足すと一冊の本になってしまうおそれがあるので、象徴的なものだけピックアップしたという形にいたしております。
- 教育長（山中教育長） 質問ではなく意見なんですけど、確かに生涯学習，文化が入っているんですけども、教育委員会の組織みたいに、必ずしも文化とか生涯学習を全部取り込んでいないといけないということはないと思うんです。将来変わってくる可能性もある。客観的に申し上げて、私の私見ですけども、教育に特化したほうが教育委員会はいいと、そのために保育，幼児のところも取り込んでいる，多分その先は福祉の方で取り組んでいくんだと思いますから。構成員さんがおっしゃることもわかりますが、とりあえずちょっと自由度があったほうがいと、いろいろ変化するためには。まあこれを長く続けるためには、教育は絶対教育委員会に残ると思いますので、これがわかりやすくていいかなと思います。あとは私どもに任せていただいてやらせていただけるというところ、非常にいいんじゃないかと思っております。
- 司会（柳澤部長） ほかの委員の先生方から何かございますでしょうか。よろしいでしょうか。何かご質問等，よろしいでしょうか。
- 教育委員（小鍛冶委員） 保護者という面に関しては非常にわかりやすくてありがたいなと思います。そして、私は衣を着ている身でありますから、まず「こころ」というの出てきたところが非常にありがたい。分かりやすくて、そして進めやすいなと思いました。
- 司会（柳澤部長） ありがとうございます。
- 教育委員長職務代理者（米谷委員長職務代理者） 素晴らしい大綱かなと思います。

す。私はちょっと健康とかに関わる者なので、もちろん心とともに身体というのが非常に大切になると思います。これは細目になるとは思いますが、このことにつきましても専門家等の意見を聞きながら入れていってほしいと思います。

- 司会（柳澤部長） 下山委員。
- 教育委員（下山委員） 保護者、地域の人に大変わかりやすい3本柱であると思いますし、今まで総社市でやっていた「ふるさとを愛する子供」とか「友達、家族に優しい子供」とか「品格教育」とか、そのあたり今までやってきたことが入るのではないかと考えていますので、細目の中でいろいろ話し合っただけで決めていければいいのではないかと考えています。
- 司会（柳澤部長） ありがとうございます。それでは教育委員さん皆様からご意見いただきましたので、市といたしましては、今市長がご説明させていただきましたこの方針を教育大綱とさせていただきますというふうに考えております。今、皆様方からいただきましたご意見につきましては、細目の方で山中教育長のところで作成させていただきますと考えております。

それでは最後に皆様方からその他事項で何かご意見等ございますでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは以上をもちまして、そうじゃ総合教育会議を閉会させていただきます。閉会にあたりまして、林教育委員長よりごあいさつをいただければと思いますがよろしいでしょうか。

- 教育委員長（林委員長） 実は、この大綱を見たときに確かに「こころ」というものを大切にされた教育方針だなと私も感じさせていただきました。智・徳・体というバランスのとれたものを教育するというのが、我々は教育にずっと携わっていたものについてはそういうふうなイメージを持っていたんですけども、よく考えてみるとその根本にあるものは一体なんなのかといったときに、やっぱりそこは「こころ」という部分だと、やはり1番真ん中にくるんじゃないかな、軸にくるんじゃないかなとうことを改めて認識をさせていただきました。ですから、総社市のそういうふうな教育に対する「こころ」というのを大切にしながら、我々教育委員会も力を合わせて教育に務めていきたいと考えております。もちろん今後作られる新しい教育基本方針にも反映させて、本当に今までより増した

教育行政を展開していきたいと考えておりますので、今後協議を重ねていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。本日は3ありがとうございます。

- 司会（柳澤部長） 林教育委員長，ありがとうございました。それでは閉会とさせていただきます。皆様，本日はありがとうございました。

閉会 午後2時20分